

こども教育会議 会議録

日時	場所	出席	小松市長 浦郷教育長、 教育委員（諸石、古場、河内、岡本、森、犬走、奥川、貝原、副島） 北方中学校（徳永校長、宮原教頭）、浅井副教育長、 平川企画財政部長、諸岡こども教育部長 古賀学校教育課長、野口教育政策課参事 企画課（古賀課長、朝長係長、富永、岡本、松尾）
平成28年7月8日（金） 11:30～13:40	武雄市立北方中学校		
1. 協議件名		第10回こども教育会議 (出張！こども教育会議 in 北方中学校)	

議事録

内容	<p>1 授業見学（11:30～12:20） ⇒出席者で、1年1組の英語「My Project①自分のことを話そう」の授業見学を行った。</p> <p>2 給食・意見交換</p> <p>2-1 開会（進行：平川企画財政部長）</p> <p>2-2 議事（議事進行：小松市長）</p> <p>(1) 給食 ⇒冒頭に、学校から本日の給食メニュー・地産地消について紹介を行い、小松市長の「いただきます」のあいさつの後、出席者全員で学校給食を会食した。</p> <p><給食メニュー・食材の紹介（徳永校長）></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ゴーヤのアーモンドがらめ（にがうり【北方町産】） ○夏野菜のみそ汁（玉ねぎ・なす【北方町産】、ねぎ・豆腐【佐賀県産】、かぼちゃ・にんじん【熊本県産、長崎県産】） ○冷凍みかん【佐賀県産】 ○牛すきごはん【熊本県産】 ○牛乳【長崎県産】 <p><出席者の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消の取り組みが進められている。栄養バランスがしっかり考えられている。 ・梅雨時期はバテがきて給食が食べられないということがあったが、エアコンが設置され教室の環境が良くなったことで、食欲も落ちずに給食が食べられ、部活動にもしっかり取り組めるようになった。良い環境をつくってもらったことに感謝している。（学校説明） ・地産地消の取り組みが進められるように、日頃から栄養教諭が地元生産者とコミュニケーションをとっている。生産者には、給食食材の納入に大変なご理解・ご協力をいただいている。（学校説明）
----	--

(2) 意見交換

⇒北方中学校から学校の取り組み等について説明を行い、出席者で意見交換を行った。

<出席者の意見>

- ・新しい今後の社会に求められる能力に対応した授業が行われていた。自ら深く学びとろうという視点や自立の視点があるとさらに良いと思う。
- ・授業を見学し、地域の支えを強く感じた。コミュニティスクールや公民館の地域こども教室の取り組みなど、小中連携や地域連携の成果ではないか。
- ・地域のリーダー育成は大事。言葉ではなかなか伝わらないことがあり、実体験の中から自分のあり方、地域のあり方を深める場を設けることが必要。
- ・創造性豊かな生徒、素直な生徒が多く、学校の中が落ち着いている様子を感じた。
- ・職場体験の改善の提案。1回で体験終了ではなく、もう1回体験できる機会があれば深い学びになるのではないかと。
- ・先生の指導や子どもたちの学習雰囲気・態度が年々良くなっていると感じた。基盤となる学級経営がしっかりできており、今後に期待したい。
- ・全ての授業指導案に ICT を利活用したポイントの記載があり、効果的な授業が展開されている。遠隔授業など新しい試みも大変興味深かった。
- ・不登校生徒への遠隔授業の可能性を感じた。コスト等の課題があるが、学習保障の観点からぜひ進めて欲しい。
- ・ICT 機器整備には多額の予算を投じているが、北方中学校では最大限に活用し、成果を出している。
- ・合併後10年は、教育内容の充実を図ってきた10年でもあった。北方中学校ほか、関係機関の取り組みに感謝したい。

<市長の発言>

- ・学校現場で総合教育会議を行うのは全国的にも稀な取り組み。協力いただいた北方中学校に大変感謝する。
- ・(授業を視察して) ICT を活用した授業はテンポが大事と感じた。先生方が機器を使いこなすことが必要。今日の授業は非常にテンポがよかった。テンポがいいと授業のリズムが良く、生徒たちものついてくると感じた。
- ・(遠隔授業を視察して) 学校内での遠隔授業に可能性を感じた。生徒のやる気も出てくる。
- ・習熟度別の学習については、今後もそのあり方を深く調べていきたい。
- ・大事なのはこどもたちのやる気であり、中学校の役割は生徒のやる気を引き出すことだと思う。
- ・学校に地域が入っていく、中学生が地域に入っていくという相互の相乗りが進んでおり、さらに進めていくとよい。地域の中に、中学生の役割や居場所を設けることが、自己肯定感の育成につながる。そのような場を作っていく必要がある。
- ・ICT 利活用教育、花まる学習の検証を、教育関係者の議論だけではなく、市民にわかるように検証が必要。教育委員会でもよろしく願いしたい。
- ・本日の意見交換でも、有益な意見が多数出ており、教育委員会でも今後の施策につなげてほしい。

3 閉会 (進行：平川企画財政部長)